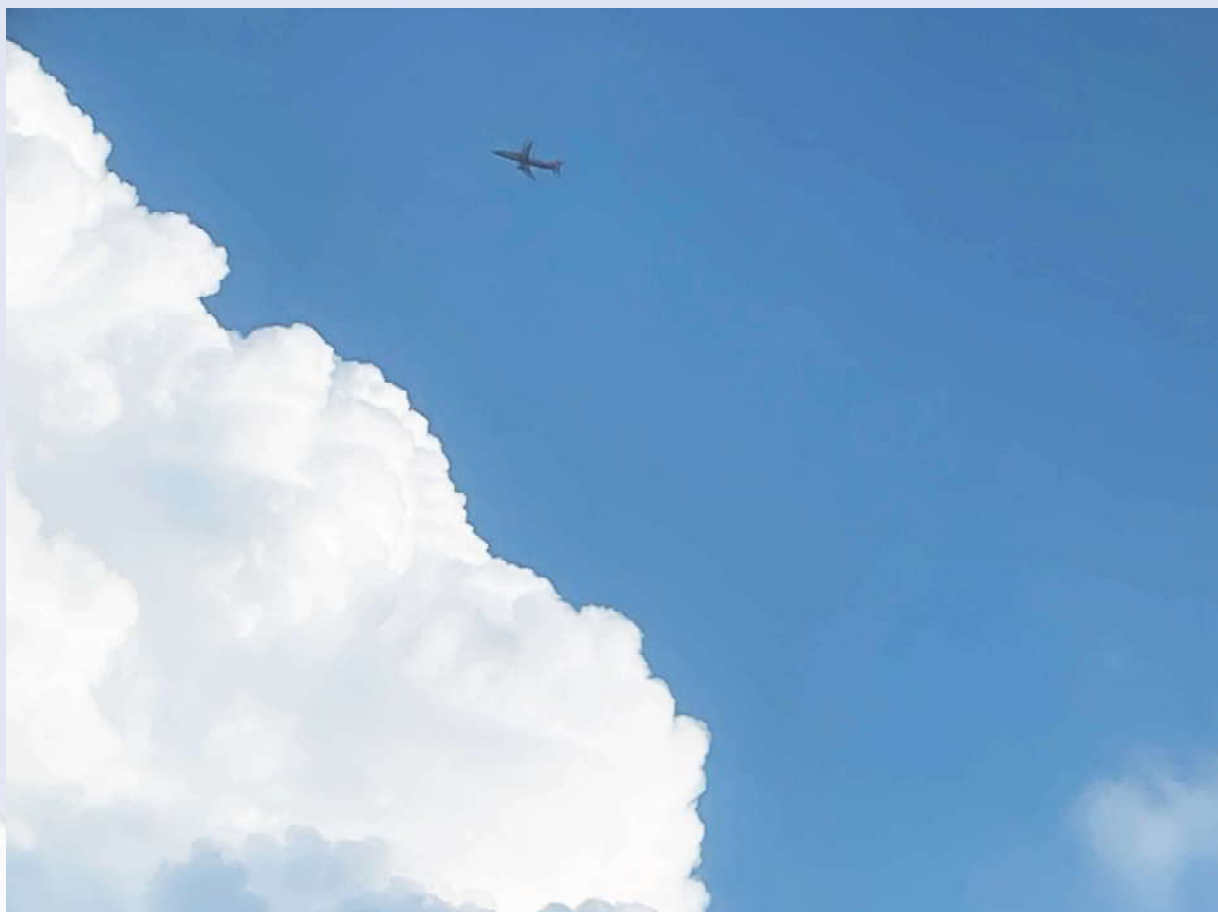


はとめき

No.37
2024
初夏号

「はとめき」とは筑後の方言で「おもてなし」という意味です。

書：名誉院長 田中 真紀



「そら」 撮影者：当院職員

当院の理念

地域住民の多様なニーズに応え、安全・安心で心の通う医療を提供する

方針

1. 利用者の尊厳を守り、地域での包括的な医療支援やサービスに努める
2. 地域に密着した公共性の高い医療を目指す
 - ① 地域医療機関との連携を強化する
 - ② 地域に特色のある医療を担う
3. 質の高い医療を提供するために資質の向上に努める



ジェイコー 独立行政法人地域医療機能推進機構

JCHO 久留米総合病院

～新任 管理職紹介～



副院長ご挨拶

令和6年4月より副院長に新任させて頂きました亀井英樹です。外科診療部長、医療安全管理部長、救急部長なども兼務致します。何れの職務も責任の重い重要な仕事であり、未熟な小生には身が引き締まる思いです。これまでも、地域の先生方や他職種スタッフに支えて頂き参りましたが、今後も皆様方のご指導ご支援のほど宜しくお願い致します。

ところで、昨今の医療界を取り巻く状況は社会の変容や転換期を受けて多様化・流動化し続けています。例えば、新興感染症、災害医療、超高齢化社会後の人口減少、働き方改革、地域医療構想、医療DXなど様々な難題にわれわれは直面しています。これらの問題を克服するには、全職員が健康で働きがいを感じ、個々の能力が十分に発揮される職場環境であることが必要不可欠と思います。

今後、管理者の1人として微力ながら尽力し、"地域から愛され必要とされるJCHO久留米総合病院"を共に目指して行く所存です。

令和6年 4月 副院長 亀井 英樹



副院長ご挨拶

この度令和6年4月1日付けで副院長を拝命しました山口美樹です。これまでの人生の8割の時間を久留米で過ごしており、大切な故郷である久留米地域、筑後地域、さらにはさらに広域における安心の地域医療を支える一助となる所存です。また社会保険久留米第一病院時代から今日まで18年乳腺外科医として勤務して参りました。その歴史・伝統の良い面は維持しつつ、また最近ではCOVID-19禍を経験し現在はアフターコロナといわれていますが社会情勢の変化に柔軟に対応し改革にも取り組んでまいります。

医療においては一人、あるいは単科でできるものではなく、他科との連携、他職種でのチーム構成、また病院外の医療機関や調剤薬局も含んだ連携も必要です。これまで乳腺診療領域での経験に基づきチームでの医療、病院経営に努めてまいります。JCHO久留米総合病院をよろしくお願いします。

令和6年 4月 副院長 山口 美樹

副院長ご挨拶

この度、副院長を拝命いたしました 入部直子と申します。副院長という重責に身の引き締まる思いで、緊張や不安を抱えながらの毎日です。しかし、看護職で副院長という立場は、多職種と

協働しチーム医療を確実なものにしていくためのキーマンの役割と考えています。4年余りのコロナ禍の中、PCR 地域外来・検査センターで2万人の検査を受け入れ・コロナ感染症入院患者も受け入れて、地域医療に貢献するべく頑張りました。その際も職員が一丸となって協力しました。この経験は私の宝となっています。

これからも、多職種によるチーム医療により、当院に求められる急性期病院の機能を発揮し、地域住民の生活を支えることが出来るよう連携させていただきたいと思っております。微力ではございますが「笑顔とまごころで利用者中心の医療の実践」を目指し頑張っていきます。どうぞ JCHO 久留米総合病院をよろしくお願いいたします。

令和6年 4月 副院長 入部 直子



統括診療部長ご挨拶

令和6年4月1日付で前任の亀井医師（現 副院長）より統括診療部長職を引き継ぎました。統括診療部はJCHO規定の第57条、58条によれば「上司の命を受けて」「各診療部の業務を掌理し、

部内の衛生、取締り、および診断・治療についてつかさどる」ものとされ、その大任に身の引き締まる思いです。ここ数年のCOVID-19パンデミックにおける院内感染対策や感染症診療体制の構築経験を活かしつつ、今後はよりワイドな視野（W）で病院全体の診療と各部の職員に目配り・気配りすること、お互いをリスペクト（R）して職員の団結に努めること、それにより病院全体および地域社会への幅広い貢献（C）を目指すこと、そしてこの「W-R-C」を自らの行動指針としつつ「上司の命」に従いながら、引き続き病院全体の質的向上の一助となるよう努めたいと思っております。今後とも何卒宜しく願い申し上げます。

令和6年 4月 統括診療部長 北里 裕彦





健康管理センター長ご挨拶

本年4月から健康管理センター長を務めることとなりました。
私は当院の前身である社会保険久留米第一病院に、平成18年から放射線科医師として勤務しており、現在はJCHO久留米総合病院の放射線科診療部長と健康管理センター長を兼務しております。

私の専門は画像診断で、久留米大学病院に在職中は肺癌をはじめとする胸部画像診断に主に従事し、国立がんセンター中央病院での国内留学中は肺癌病理の研究に注力してきました。当院に赴任してからは胸部領域だけでなく、乳癌、消化器癌、前立腺癌、婦人科癌など、ほぼ全領域の画像診断に携わっており、健康管理センターの画像診断にも従事しております。

JCHO久留米総合病院は、医療、保健、介護福祉を有する施設として、健康に対する予防から治療、福祉に至る三位一体の医療提供を行っている病院であり、健康管理センターは保健・予防を担う部門として活動しています。平成3年の開設から33年目を迎える当センターは長年に亘り地域の皆様の健康管理・疾患予防に努めており、私も全力を以て務めてまいりますので何卒宜しくお願いいたします。

令和6年 4月 健康管理センター長 寺崎 洋



事務長ご挨拶

このたび、小野前事務長の後任として事務長を拝命しました末永久雄と申します。久留米総合病院には、7年ぶりに勤務させていただきます。これまで、佐賀中部病院、諫早総合病院、宮崎江南病院で総務

企画課・経理課で勤務させていただいておりました。

久留米総合病院では、「地域住民の多様なニーズに応え、安全・安心で心の通う医療を提供する」を基本理念とし昭和21年の創立以来78年間にわたって、地域とともに歩む病院として重要な役割を果たしております。

新型コロナウイルス感染症の流行をはじめ、病院や医療をめぐる環境は厳しさを増していますが、他施設で勤務させていただいた経験を活かし、地域住民の方に必要とされる病院を目指し、皆様と協力していきたいと思っております。

どうぞよろしくお願い致します。

令和6年 4月 事務長 末永 久雄

令和 6 年 5 月より

検査 診療情報提供書が変わりました!!

検査依頼書（診療情報提供書）

年 月 日

紹介元医療機関

名称

Tel

ご担当医師名

FAX

ふりがな	生年月日	性別
患者氏名	☐ 大正 ☐ 昭和 ☐ 平成 ☐ 令和 年 月 日（ 歳）	☐ 男 ☐ 女
日中連絡がとれる電話番号 （ ） - （ ）	緊急連絡先（続柄） （ ） - （ ）	
保険	☐ 保険診療 ☐ 自費 ☐ 労災	
検査日	年 月 日（ 曜日）	
画像提供方法	☐ CD-R・DVD-R ☐ その他（ ） ☐ 本人渡し ☐ 郵送	
希望検査項目	☐ CT ☐ MRI ☐ RI	検査部位
造影剤の使用	☐ 有 ☐ 無 ↓ ○気管支喘息の有無 ☐ 無 ☐ 有 ○アレルギーの有無 ☐ 無 ☐ 有（ ） ○クレアチニン（ ）mg/dl（採血日 月 日） ○eGFR（ ）ml/min/1.73m ² ○造影CT：ビグアナイド系糖尿病薬の服用 ☐ 無 ☐ 有	
検査の確認事項	① ペースメーカーの有無（ ☐ 無 ☐ 有） ② 血糖測定器の有無（ ☐ 無 ☐ 有） *MRIの場合は以下もお答えください* ③ 体内金属の有無（ ☐ 無 ☐ 有） ④ 閉所恐怖症の有無（ ☐ 無 ☐ 有） ⑤ 入れ墨、アートメイクの有無（ ☐ 無 ☐ 有）	
主訴及び傷病名		
検査目的及び症状・治療経過		
●検査のご予約は下記の電話番号にお願い致します。 ●お電話の後、本紙を下記にFAXいただき、検査当日は総合受付へご提出ください。 ＜お問い合わせ＞ 独立行政法人地域医療機能推進機構 久留米総合病院 放射線部 直通電話・FAX 0942-33-5399		

当院ホームページより PDF・Excel 版をダウンロードください。

当院 HP 医療関係者の方→放射線予約関連（CT・MRI・RI）→様式ダウンロード

お問い合わせ先：放射線部 0942-33-5399

新任 医師紹介

消化器内科

すどう としき
首藤 俊輝



循環器内科

とよます けんた
豊増 謙太



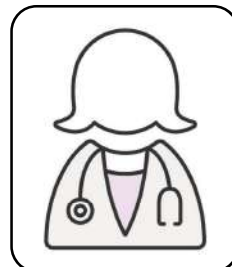
腎臓内科

よこた ゆうのすけ
横田 祐之介



一般外科 / 消化器外科

あきよし みく
秋吉 美来



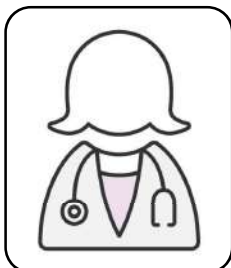
乳腺外科 / 一般外科

たかお ゆうこ
高尾 優子



乳腺外科 / 一般外科

なかむら あやの
中村 彩乃



産婦人科

いは ゆうすけ
伊波 勇裕



麻酔科

わたなべ せいじ
渡邊 誠之



新任 メディカルスタッフ紹介

薬剤部長

うらせ たかつぐ
浦瀬 剛嗣



副薬剤部長

かきはら けいすけ
柿原 圭佑



臨床検査技師

むた ともみ
牟田 知未



栄養士

いなどみ あさひ
稲富 旭



新任 看護師・事務紹介

看護師

なる ともみ
鳴 朋美



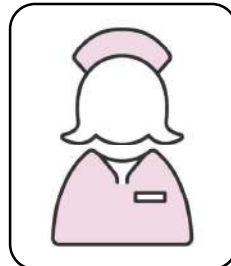
看護師

いのうえ ゆうあ
井上 侑羽彩



看護師

うめざき なな
梅寄 奈菜



看護師

うたがわ みなみ
宇田川 南



看護師

おちだ きょうへい
落田 恭平



看護師

ときむら あやか
時村 彩花



看護師

ほりかわ さや
堀川 早耶



看護師

うちの みずき
内野 瑞希



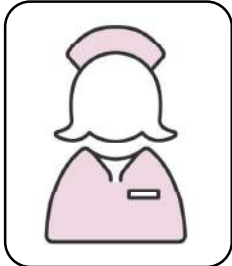
看護師

いしかわ かずき
石川 一輝



看護師

ひぐち かおる
樋口 かおる



看護師

おおぶち まなみ
大淵 愛実



看護師

しんまち ゆうか
新町 優嘉



事務長補佐（総務企画）

せんだ ともや
千田 友也



事務長補佐（経理）

おか のりこ
岡 典子



事務（医事）

つまがり ことみ
津曲 琴未



宜しくお願
致します。

呼吸器・感染症内科

統括診療部長 兼 呼吸器・感染症内科診療部長 兼 感染管理部長

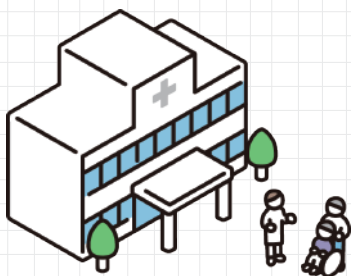
北里 裕彦

いまだに院内・院外とも「呼吸器内科」の名で通ってはおりますが、当科は平成30年4月より診療科名を呼吸器内科→呼吸器・感染症内科に変更しました。当時はSARS-CoV-2/COVID-19の出現前であり、それから現在までの新型コロナ禍を予見した訳でもなかったのですが、結果的にこの新型コロナ禍により当科の「感染症内科」としての活動が強化されたようにも思われます。

また当院は夜間および土・日・祝日は時間外診療制となっておりますが、近隣医療機関からのご紹介および救急医療について24時間体制で対応しております。特に当院の救急搬入件数に関しては令和2年；816件→令和3年；1,134件→令和4年；1,398件と著増し、新型コロナ禍の中、発熱者や新型コロナ陽性者など当科にかかわる救急搬入や診療依頼も増加を認め、当科の「救急対応診療科」としての体制も強化されました。呼吸器・感染症内科領域の時間外診療については、初期対応は日当直医が行いますが必要・要請に応じ当科オンコール医が対応するシステムを構築しております。近隣医療機関の先生方におかれましては土・日・祝日でも遠慮なくご相談・ご紹介下さいませ。

当科は①開設以来培われてきた開業医の先生方をはじめとする近隣医療機関とのネットワークを重視した地域密着型の診療②久留米大学 呼吸器・神経・膠原病内科の主要関連施設として養われてきた専門性の高い診療③院内の健診部門や他診療科などとの連携による呼吸器・感染症疾患の早期スクリーニング、を特徴としています。具体的には、

- ・ 肺炎、COVID-19 など各種感染症の治療
- ・ 間質性肺炎などびまん性肺疾患の適切な病状評価、診断・治療
(びまん性肺疾患外来)
- ・ 喘息・COPD など閉塞性肺疾患の診療
- ・ 長引く咳などの呼吸器症状でお困りの方への適切な診断と治療
(慢性咳嗽外来)
- ・ 肺がんのスクリーニングと早期診断
- ・ SAS（睡眠時無呼吸症候群）の検査・治療
- ・ 禁煙外来



などが挙げられ、専門医療機関としての良質な医療を提供できるよう心がけています。とくに厚生労働省指定難病のひとつである「特発性間質性肺炎」については年間数十例の患者さまの診療を行っております。

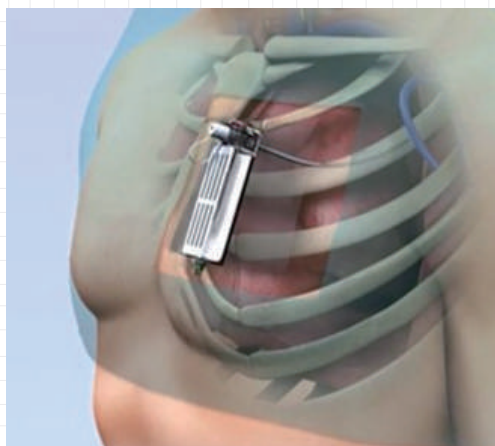
(当科は、日本呼吸器学会認定施設、日本アレルギー学会認定教育施設、日本感染症学会認定研修施設です。)

<当科の診療トピック>

1. 携帯型胸腔ドレナージキットを用いた自然気胸治療

自然気胸の治療といえば長らく、トロッカーカテーテルなどを用いた持続胸腔ドレナージによる入院治療を行うのが主流でしたが、近年では大部分の症例では保存的治療で十分、かつ重篤有害事象リスクも低いと報告されています (Brown SGA, et al. NEJM 382:405-415, 2020)。とはいえ、胸部X線写真でそれなりの虚脱率を示し外来で保存的に経過観察することに躊躇するケースも実地臨床の間ではしばしばみられます。一方で、自然気胸の多くを占める若年者では学校や仕事の都合により入院をできるかぎり避けたい、とのニーズも高いように思われます。

上記の相反する意見に応えるデバイスとして、当科では携帯型胸腔ドレナージキットを用いた自然気胸治療も行っております。小型の一方向弁を前胸部に穿刺留置することで、これを留置したままでの通学・通勤など、患者さまの外来治療の可能性がより広がりました。とくにご開業の先生方において、適切と思われる患者さまがおられましたら当院までご紹介下されば幸いです (原則、夜間・休日対応も可。ただし患者様の基礎疾患や状態により不適となる場合もありますので、ご紹介の際には当院への事前ご連絡をお願い致します)。



携帯型胸腔ドレナージキット (ソラシックベント)

LineLife Cadio

「Uresil Tru-Close Thoracic Vent.wmv」

https://www.youtube.com/watch?v=QaCnKCg_oPA

左画像 YouTube より一部引用

2. 「アミカシンリポソーム吸入療法」を用いた肺 MAC 症の 2 次治療

肺非結核性抗酸菌症の 90% を占める肺 MAC (Mycobacterium avium complex) 症の治療 (多剤併用療法) について、以前はしばしば慣例的に「経過が安定したらクラリスロマイシン単独治療に切り替え」「エサンブトールは視神経炎リスクのため数か月で投与終了」「薬剤感受性試験はあまり意味がないので施行しない」といった事が行われていました。しかし最近の研究・診療の進歩により、最近の肺 MAC 症の治療の要点として「多剤併用療法の長期継続」「経験的治療よりも薬剤感受性試験の結果に基づく治療」「多剤併用療法が奏効しなかった症例に対する次の治療 (2 次治療) は、多剤併用療法 + アミカシンリポソーム吸入療法の追加」が推奨されるように変化しております。

このアミカシンリポソーム吸入療法については国際的な臨床試験での有効性が報告され (Griffith DE, et al. AJRCCM 198:1559-1569, 2018)、日本でも近年使用可能となりました。しかしながら高価なこと、使用方法がやや煩雑なことなどもあり、まだそれほど普及しているとはいえない現状です。そこで当院では「クリニカルパス」を用いた肺 MAC 症の 2 次治療 (アミカシンリポソーム吸入療法の導入) を短期入院にて行うよう整備しました。適切と思われる患者さまがおられましたら当院までご紹介下されば幸いです (事前に高額療養費制度の申請など外来受診・説明を要するため、まずは紹介による外来受診予約が必要です。直接入院での対応はできませんのでご了承下さい)。

令和6年度 JCHO 久留米総合病院 市民公開講座

市民のための健康教室

会場：当院 2 階講堂 時間：11:00 ～ 11:30

予約の必要はありません。お気軽にご参加ください。

5/14 火

「子宮癌の現状と予防について」

講師：院長 牛嶋公生

10/8 火

「糖尿病予防について」

講師：保健師 筒井美碧

6/14 金

「食中毒予防について」

講師：感染管理認定看護師 中村英里

12/11 水

「糖尿病を予防する食習慣」

講師：管理栄養士 小園裕子

7/17 水

「サルコペニア・フレイル」
(筋肉減少・虚弱)の予防

講師：理学療法士 佐藤憲明

1/9 木

「介護保険制度について①」

講師：介護支援専門員 山田孝典

9/10 火

「笑うが勝ち！楽しくイキイキ認知症予防」
～毎日笑って認知症を予防しましょう～

講師：認知症認定看護師 祁答院美和子

2/13 木

「介護保険制度について②」

講師：介護支援専門員 山田孝典

※講師の都合上、変更もありますのでご了承ください。

受講料無料

独立行政法人地域医療機能推進機構

JCHO 久留米総合病院 健康管理センター

TEL：(0942)-33-1211(代) <https://kurume.jcho.go.jp/>

外来診療のご案内

■内科

【受付時間】 午前8:30～11:30 午後1:00～3:00

令和6年4月19日改定

診療科	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
呼吸器・感染症内科	北里 裕彦 今岡 治樹 (気管支喘息・COPD外来)	今岡 治樹 (禁煙外来のみ) (予約制)	今岡 治樹		島松 文恵	北里 裕彦 (禁煙外来のみ) (予約制)	北里 裕彦 住田 咲子	北里 裕彦 (専門外来のみ) (予約制)	北里 裕彦 最所 知佳	
腎臓内科			坂座真 琢磨 南 浩	坂座真 琢磨 (再診のみ)			南 浩 (再診予約のみ)			
内分泌・代謝・糖尿病内科 (甲状腺)	原田 奈佳	吉信 聡子 (再診のみ)	吉信 聡子 原田 奈佳 (再診のみ)			吉信 聡子 (再診のみ) 副島 恵理 (再診のみ)	原田 奈佳 副島 恵理		光井 暁子 吉信 聡子	原田 奈佳 (再診のみ)
消化器内科	松隈 則人 菅原 脩平		林 大樹 菅原 脩平		松隈 則人 佐々木 望		林 大樹 首藤 俊輝		首藤 俊輝	
循環器内科	豊増 謙太 竹下 奈穂		阪上 暁子		豊増 謙太 間部 早央里	上松 章子 (女性外来)	間部 早央里 緒方 詔子	ペースメーカー外来 (13:30～予約制)	豊増 謙太 佐藤 宏美	

■外科

【受付時間】 午前8:30～11:00

一般消化器外科	亀井 英樹 (初診のみ)		亀井 英樹 白水 和雄 秋吉 美来	※火曜は新患の 予約は受けつけ ておりません。 (再診のみ)	白水 和雄		亀井 英樹 (初診のみ) 藤崎 正寛	亀井 英樹 藤崎 正寛
乳腺外科	※乳腺外科受診の方は、新患・再診ともに予約をお願い致します。		田中 真紀 山口 美樹 (初診のみ)	高尾 優子	田中 真紀 (初診のみ) 山口 美樹 中村 彩乃 (初診含む)			高尾 優子 (初診のみ) 中村 彩乃
化学療法室	藤崎 正寛 高尾 優子 秋吉 美来		三輪 啓介		藤崎 正寛 高尾 優子		横山 吾郎 山口 美樹	三輪 啓介

■形成外科

【受付時間】 午前8:30～11:00

※形成外科の水曜午後は、第4水曜のみとなっております。

		初診の予約は 10:30以降に！	井上 要二郎	矢永 博子	第4水曜のみの外来 矢永医師(12:30～)	
--	--	---------------------	--------	-------	---------------------------	--

■整形外科

【受付時間】 午前8:30～11:00

※野口幸志：足の外科・足のスポーツ外来 ※副島崇：ひざ・スポーツ専門

安藤 則行			野口 幸志 (予約制)	野口 幸志 (予約制)	安藤 則行	安藤 則行 (再診のみ)	樋口 富士男 (毎月第1金曜日) (予約制14:00～)
野口 幸志 (予約制)			西田 一輝 (予約制)		副島 崇 (予約制)		田中 順子 (毎週第1・3週) (骨粗しょう症外来) (予約制)

■産婦人科

【受付時間】 午前8:30～11:00 ※火曜受付時間は10:30迄

牛嶋 公生		園田 豪之介	園田 豪之介	牛嶋 公生		
園田 豪之介		三嶋 すみれ	三嶋 すみれ	園田 豪之介		
三嶋 すみれ		伊波 勇裕	伊波 勇裕	伊波 勇裕		

※現在、分娩の取り扱いを休止しております。 ※産婦人科受診の方は、新患・再診ともに予約をお願い致します。

■泌尿器科

【受付時間】 午前8:30～11:00

平野 泰嗣		平野 泰嗣	岩下 将仁 (予約制)	(受付10:30まで)	平野 泰嗣	平野 泰嗣 古阪 広	(受付10:30まで)
-------	--	-------	----------------	-------------	-------	---------------	-------------

■麻酔科/ペインクリニック内科

【受付時間】 午前8:30～11:00 ※予約制 (月・水・金) 午前のみ 担当医: 杉山 和英

■眼科

【受付時間】 午後1:00～3:00 (月・金) 午後のみ

担当医: 久留米大学医師

■皮膚科

【受付時間】 午後1:00～3:00 (火) 午後のみ

担当医: 久留米大学医師

■放射線科(画像診断)

河野 れい	寺崎 洋	河野 れい	寺崎 洋	河野 れい	寺崎 洋	河野 れい	寺崎 洋	河野 れい	寺崎 洋
-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	------

※他院からの紹介・検査依頼に基づいて画像診断を行いますので、患者さまからの直接のお申込はできません。

■放射線科(放射線治療) ※予約制 毎週月曜日(午前) 担当医: 久留米大学医師

■総合診療科 【受付時間】 午前8:30～11:30 午後1:00～5:00 ※午後は再診の方は受けつけておりません。

菅原 脩平	豊増 謙太	南 浩	坂座真 琢磨 横田 祐之介	消化器内科 内分泌内科	今岡 治樹	北里 裕彦 住田 咲子	北里 裕彦	北里 裕彦 最所 知佳	北里 裕彦 菅原 脩平 首藤 俊輝
-------	-------	-----	------------------	----------------	-------	----------------	-------	----------------	-------------------------

■女性総合診療科

(水曜午) 【受付時間】 午前8:30～午後3:00 【診療時間】 午後1:30～4:00

※各診療科すべて、初めて受診される方も再来の方も事前のご予約が必要となります。
担当 佐々木 望(消化器内科)/亀尾 順子(内分泌内科)/上松 章子(内科)/守屋 普久子(泌尿器科)
現在、乳腺外科の外来は、担当医師が女性のみとなっておりますので通常外来に対応しております。

※泌尿器科 第1水曜日は完全予約制ですので
受診希望の方は事前のご予約が必要となります。

■救急科

月曜～金曜: 当院担当医師

■精神科(リエゾン)

※予約制 毎週木曜日(午後) 担当医: 千葉 比呂美 外部からの紹介は受け付けておりません。(当院患者さまのみ)

■腎センター (シャントトラブルの紹介は、前もって地域連携室へご連絡ください)

	月	火	水	木	金	土
腎センター-外科	枝國 節雄	枝國 節雄		枝國 節雄	枝國 節雄	
血液透析	●	●	●	●	●	●
CAPD	●			●		



JCHO 久留米総合病院

Japan Community Healthcare Organization: JCHO

〒830-0013 福岡県久留米市櫛原町 21 番地

TEL: 0942-33-1211 FAX: 0942-32-0113 URL: <https://kurume.jcho.go.jp/>

2024 年 5 月発行 発行責任者: 院長 牛嶋 公生 編集: 広報委員会